



# 日本共産党 品川区議会議員 区政報告 の<sup>とし</sup>だて<sup>ふみ</sup> 稔史 ニュース

区政報告について  
ご意見、ご要望を  
お寄せください。

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674  
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

2021年

## 拡大防ぎ、暮らしと営業守る 新型コロナ対策を



▲新型コロナの影響を団体にヒアリング



▲新型コロナの緊急要望を区に提出



新しい年が明けました。誰もが希望を持ち、安心して暮らすことができる日々を作るため、今年も力を尽くします。

新型コロナ感染の第3波が広がり、感染への不安や暮らし、医療機関、営業などに深刻な影響を与えています。

しかし、菅政権は感染抑止へまともな対策を示さず、精いっぱい

努力している住民に自己責任を強調し、あまりにも冷たい姿勢です。またGo Toキャンペーンに固執し、感染拡大のきっかけとなり、政権の無策による政治災害という状況です。

観光業や飲食店などへの支援はGo To キャンペーンではなく固定費補助や消費税減税など直接支援に切り替えるべきです。持続化給付金第2弾などの支援も繰り返し行うことが必要です。

ウラへ続く

### の<sup>とし</sup>だて<sup>ふみ</sup> 稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、35歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

## PCR検査の拡充を

住民のいのちと健康を守り、同時に経済や社会活動の再開のためにも、遅れているPCR検査を抜本的に引き上げていかなければなりません。

検査拡充の世論の広がりです。きた国の重症化リスクの高い高齢者・基礎疾患のある人への無料のPCR検査や、都の高齢者・障害者の特養ホーム等の入所施設やデイサービス等の通所施設の職員と入所者、通所者への無料のPCR検査の補助制度に区は一部しか申請しませんでした。それは区が陽性者が出た場合に検査をするという方針に立っており、検査を拡充する姿勢がないからです。

また国や都が自治体任せにしていることも問題です。

コロナは無症状者が感染を広がってしまうため速やかに無症状

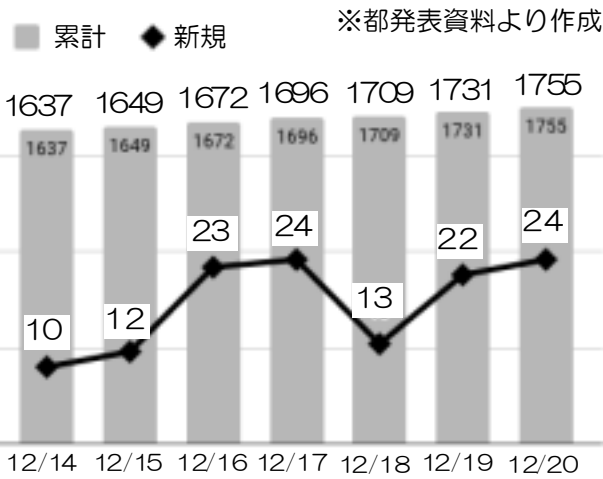
者を把握・保護することが感染を抑えることとなります。

品川区でも感染者が増えており、検査センターの陽性率は右肩上がり（左図）。感染拡大防止対策は待ったなしです。

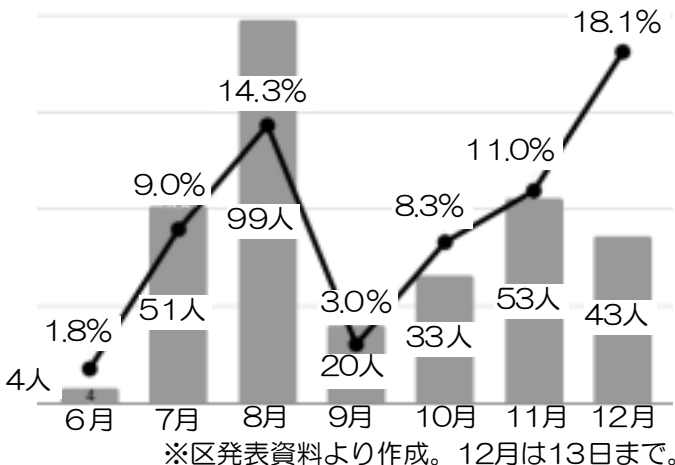
医療機関も逼迫した状況です。感染者を増やさないと医療機関への支援にもなりません。

感染拡大のリスクのある地域や集団感染のリスクが高い施設への大規模・定期的な無料の検査が必要です。

品川区の陽性者数（単位：人）



品川区PCR検査センターの  
月ごとの陽性者数と陽性率



住民に移動や営業の自粛を求めながら、まともな感染拡大防止対策や住民と事業所への支援実施をきちんと行わない国の責任は重大です。あわせて都や区の責任も問われます。

コロナ対策を行わせるとともに暮らし、福祉が充実した品川区政へ、皆さんとともに変えていくために頑張ります。今年もよろしくお願ひします。



日本共産党

無料  
法律相談

1月12日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。  
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674